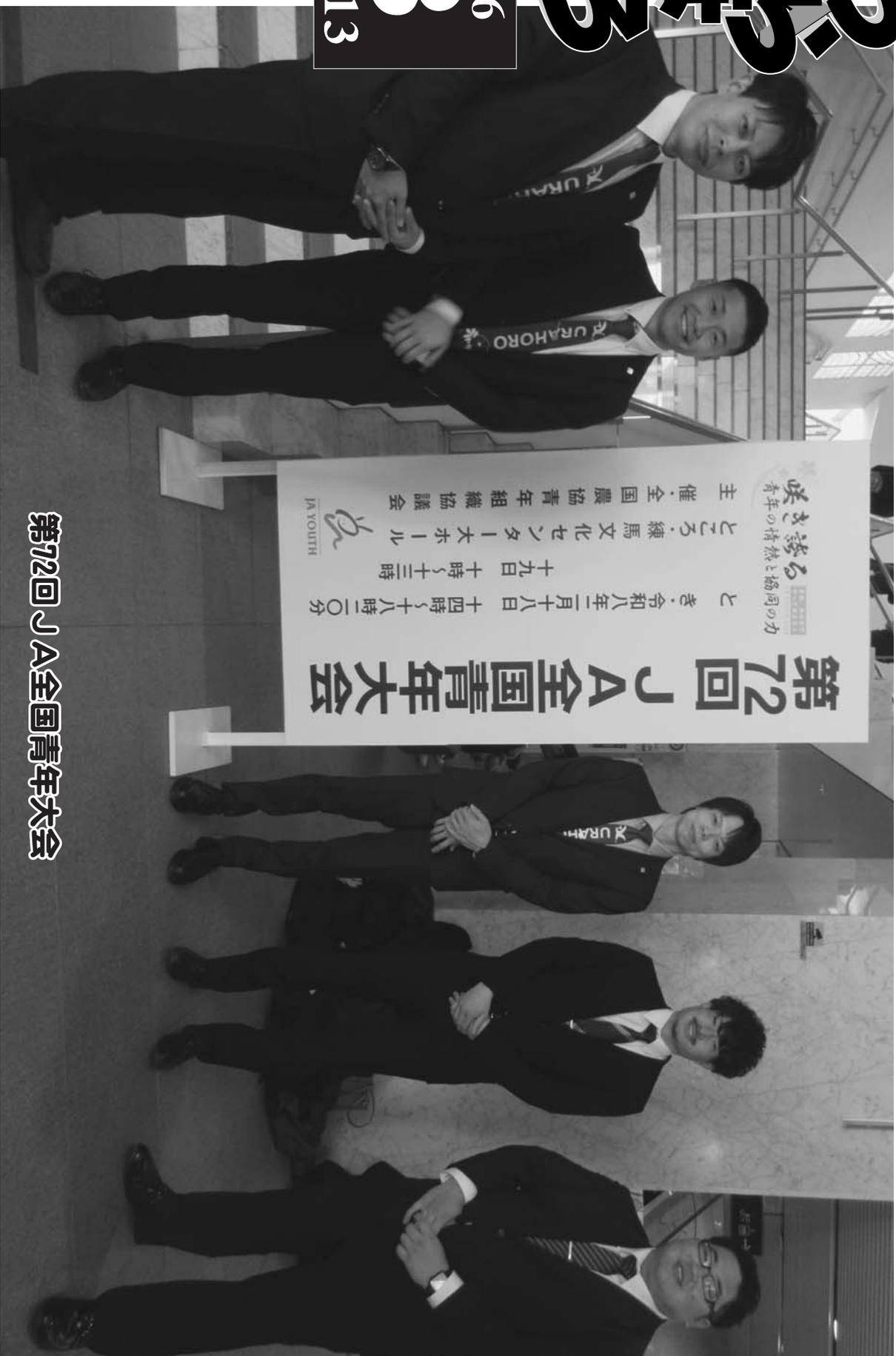


インフォ

2026
3
No.713



第72回 JA全国青年大会

第50回 J A 十勝青年部大会



大盛況のPRブース



当JA青年部作品
動画の視聴はこちら



▲閉会挨拶をする背戸田
副会長（十勝地区青協）

11月25日、ホテル日航ノースランド帯広にてJA十勝青年部大会が開催され、盟友8名が参加しました。当JAからは「動画で発信！農の魅力コンテンツ（通称、30秒CM）」と「純農Boyコンテンツ」にエントリーし、30秒CM部門において最優秀賞に選ばれました。また第50回という節目の大会に際し、例年になく催しとして地元の特産品を各単組でPR（試食・試飲）するブースが設けられ、当JAブースでは「和牛ハンバーグ」「白花豆甘納豆」「そのまま食べる十勝の豆（FD）」を出品しました。中でも和牛ハンバーグは会場で大熱調理・提供し会場内でも一番の賑わいを見せ、予定数量の50枚は息つく間もなく配布完了となりました。

部活動

（佐藤泰裕部長）



カルビー(株)北海道工場にて

令和7年度バス研修・第74回全道JA青年部大会

12月3日～5日の日程でバス研修ならびに全道大会に盟友14名が参加しました。今年度は当単組より十勝地区青協役員（背戸田副会長）が大会に出席しており、単組をあげて応援するため、例年行なっているバス研修と全道大会の日程を合わせたの実施となりました。12月3日はカルビー(株)北海道工場（千歳市）にて研修視察を行い、工場内の見学や対応していただいたカルビー株式会社の方との意見交換を行いました。また、12月4日～5日は全道大会（札幌パークホテル）に参加し、30秒CM部門において最優秀賞に選ばれ、東北・北海道大会への参加が決まりました。



全道大会（30秒CM最優秀賞）



農協サイロ(株)の見学



座学の様子

12月17日、広尾町にて「ホクレンとのプロジェクト」を開催し、盟友13名が参加しました。
農協サイロ(株)・ホクレン肥料(株)帯広工場の施設見学を行ない、当日はタイミング良く千葉県行の船舶への小麦の積込み等を見ることができました。また、豆類の肥培管理・BS資材(株)AGRI SMILE)・R7年度施設防協試験の結果報告についての座学を行いました。特にBS資材の説明では近年の高温対策への関心から参加盟友は興味深く聴き入っていました。

ホクレンとのプロジェクト

令和7年度東北・北海道地区JA青年大会



集合写真



表彰式の様子(30秒CM最優秀賞)

1月20日～21日、東京第一ホテル鶴岡(山形県鶴岡市)にて開催され、盟友5名で参加しました。PR動画コンテストにおいて十勝大会・全道大会に引き続き最優秀賞に選ばれ、全国大会(2月18日～19日開催、東京都練馬区)への参加が決まりました。

青年

11月～2月

JA全国青年大会

2月18日・19日練馬文化センター大ホール(東京都)で第72回JA全国青年大会が開催され、盟友5名が参加しました。

当JA青年部が全国大会に進むのは今回が初めてのことであり、盟友一同、大きな期待と緊張を胸に臨みました。受賞こそありませんでしたが、この経験を通じて、今後の活動への意欲を新たにしていました。



会場でのCM作品上映

北海道JA青年部盟友と東野ひでき参議院議員との要請懇談会



東野氏・地区青協役員・JA浦幌青年部集合写真

2月17日、当JA青年部は道内JA青年部盟友とともに参議院議員の東野ひでき氏を訪問し、要請懇談会に参加しました。懇談会では、地域農業の現状や青年部の活動内容について意見交換を行い、今後の農業振興や地域活性化に向けた課題や要望を伝える貴重な機会となりました。

意見交換の中では、担い手不足や農業経営の安定化など、現場で直面している課題について率直な意見が交わされました。青年部からは、若手農業者が安心して働ける環境づくりについて要望が出されました。

東野議員からは、「農業者の皆さんが汗を流した分だけ稼げる仕組みを作っていくことが必要だ」と思っています」とのコメントとともに、「若手農業者の積極的な取り組みに対する激励の言葉と、国政の視点からの農業政策や今後の支援策についてご説明をいただきました。」

青年部員は「今回の訪問を通じて、私たち青年部の活動や思いを直接伝えることができ、大変有意義な時間となりました。今後も地域農業の発展のため、行政や関係機関と連携しながら、より良い地域づくりに取り組んでいきたいと考えています。」と話しました。



盟友に語りかける東野議員

浦幌町畑作増産技術研究会 通常総会

2月27日、とかちプラザで令和7年度定期総会を開催しました。総会では、令和7年度事業報告並びに収支決算報告、令和8年度事業計画・収支予算案について審議が行われ、全議案が承認されました。

また、総会に先立ち冬季講習会も実施し、株式会社AGURISMIILE・十勝農業改良普及センター・ホクサン株式会社を講師にお迎えして、それぞれヒートプロテクト・きたほなみR等の試験結果・マスターピース等の農薬情報についてご講義いただきました。

なお、総会終了後には懇親会も開催され、参加者同士の親睦を深めるひとときとなりました。

役員

会長	飯山 晃三
副会長	円子 智
会計	山田 卓
理事	香川 由
廣川 一郎	
馬場 祐司	
伊場 満広	
山本 泰啓	



講習会の様子

中川こういち氏個人演説会



決意表明を述べる中川こういち氏



参加者と握手をする中川こういち氏

2月5日、農業会館大会議室で中川こういち氏の個人演説会が開催されました。多くの浦幌町民が訪れ、組合員や青年部員も参加しました。

今回の演説会では、当JAの林組合長、後援会浦幌支部会長竹田悦郎氏、十勝連合後援会長篠原未治氏、浦幌町議会議長森秀幸氏等が推薦挨拶を述べ、続いて中川こういち氏より決意表明が述べられました。

最後に、当JA青年部の佐藤泰裕部長より「頑張ろう！」が発せられ、演説会は終了しました。参加者の退出時には出口で中川こういち氏が参加者一人一人と力強い握手をしておられました。

令和7年度 第2回農事組合懇談会

2月24日、25日、令和7年度農事組合懇談会を開催し、左記の懇談事項について担当部署より説明がされました。また、出席者の皆様より様々なご意見やご質問をいただき、活発な意見交換が行われました。

懇談事項

- ・ 令和7年度事業実績見込み、総合収支・組合員財務の見込、事業総括について
- ・ 令和7年12月末貸付金残高対比表、組合員勘定取引状況について
- ・ 令和7年度組合施設整備実施状況及び令和8年度組合施設整備実施計画(案)について
- ・ 3つの方針について
- ・ 事業情勢について(農産事業・畜産事業・購買事業・信用事業)
- ・ JACコネクトについて
- ・ エゾシカ等侵入防止施設補修支援事業(仮称)について



新養老コミュニティセンター

開催日	農事組合	出席人数
2月24日 (火)	川上・栄穂・貴老路・恩根内・川流布・宝生・合流	21名
	帯富・万年・静内・太平	8名
	相川・美園・富川・活平	20名
	下浦南	12名
2月25日 (水)	中浦第一・吉野	13名
	幾千世・稲穂	6名



農業会館

暮らしに役立つファミリー誌

家の光

IE no HIKARI



お申し込みは
お近くのJAへ

定価(税込) **900円**

JAグループ 家の光協会
〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11
TEL.03-3266-9039
<https://www.ienohikari.net/>

新採用職員紹介【令和8年2月2日付】



い かわ おさむ
居 川 修

部 署：購買部燃料車両課車両整備係
年 齢：46歳
出 身 地：幕別町
趣 味：バイク
特技・資格：整備士2級・自動車検査員
抱 負：初めまして、居川修と申します。2月2日より購買部燃料車両課車両整備係に配属となりました。前職では、乗用車がメインの整備工場で勤務しておりました。この度、当工場に配属となり、未経験や慣れないことも多々ありますが、仕事に精進して参ります。どうぞよろしくお願いたします。

人事異動

・退職（令和8年1月31日付）
高橋 隆太郎（営農販売部農産課農産係）

・新採用【業務職】（令和8年2月1日付）
居川 修（購買部燃料車両課車両整備係）



第12回理事会



2月20日、役員室において理事会を開催し、議案3件について審議され、原案通り承認されました。

○議案

- ・組合員の出資減口について
- ・農事組合懇談会要旨について
- ・令和8年度内部監査実施計画書について

○報告事項

△総務部▽

- ・組合員の脱退及び相続加入並びに資格変更について
- ・3つの方針の進捗状況について
- ・固定資産の処分について（旧Aコープ事務所）
- ・人事の発令について

△営農販売部▽

- ・生乳生産動向について

△その他▽

- ・令和7年度（第3四半期）定期監査に係る監事監査報告について
- ・令和8年度 監事監査年間計画について

○協議案

- ・浦幌町農業委員会委員の推薦について

新パズル(3月)

ク	ブ	ン	ブ	ラ	ト	ル	ウ	リ
ヤ	イ	ヤ	ラ	ユ	ツ	ボ	ユ	ス
マ	ダ	チ	ブ	グ	ウ	ウ	シ	ン
ト	メ	バ	カ	ホ	グ	ア	ツ	カ
シ	ン	ア	キ	ウ	ノ	ノ	イ	ラ
ビ	キ	メ	ノ	リ	モ	イ	フ	ー
レ	リ	ツ	ト	チ	レ	ザ	ブ	シ
エ	カ	メ	ダ	ウ	ニ	ウ	ロ	シ
イ	ヒ	コ	ユ	シ	ヤ	チ	ブ	リ

アカグツ(500m) アバチャン(60~370m)
 キホウボウ(~500m) シーラカンス(150~700m)
 シロウニ(180~1,800m) ツノモチダコ(200~600m)
 ヒカリキンメダイ(~200m) プロフイッシュ(300~1,200m)
 ユウレイイカ(200~600m) ラブカ(500~1,000m)

□解き方

今回は深海魚を集めてみました。
 (カッコ内は生息深度です)

残ったマス目の文字を上から下
 に向けて読んでください。

□発表表

正解は本紙2月号に掲載します

※ご意見ご要望等ございましたら、企画振興課教育情報係までお問合せ下さい。(TEL:57817068)

コ	ウ	ト	ガ	リ	ア	ニ	キ	オ
キ	ゲ	ウ	ヨ	シ	イ	カ	ア	オ
ン	ロ	ン	タ	ス	ゼ	ノ	ニ	ヨ
マ	メ	コ	ク	コ	デ	モ	チ	メ
ド	ソ	ゴ	ゾ	ジ	ツ	ン	ギ	サ
ー	ン	ウ	カ	コ	イ	バ	カ	ン
ガ	シ	チ	ニ	ン	ノ	ケ	イ	ジ
ザ	オ	モ	シ	ン	テ	ウ	ヨ	ヒ
ゲ	ツ	コ	ウ	カ	メ	ン	リ	オ

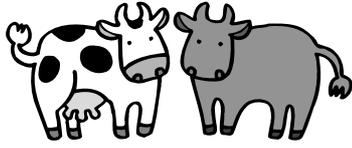
2月号の
 答えは
ANSWER
 コオロギバシ(こおろぎ橋・樋口南子)
 でした

営業時間が変わります

(令和8年4月1日~令和8年10月31日)

部 門		平 日	土 曜 日	
総務	一般業務(管理課・企画振興課・上支所管理課)	8:30~17:00	8:30~12:00	
	信用・共済	8:30~17:00	8:30~12:00	
信用・共済	貯金・組勘窓口業務(信用課・上支所管理課)	9:00~15:00	閉 店	
	A T M(本所・上支所)	8:45~17:00		
	購 買	一般業務(生産資材課・燃料車両課・上支所購買課)	8:30~17:00	8:30~12:00
整備工場窓口・資材店舗(本所・上支所)・修理センター窓口		8:30~16:30	8:30~12:00 (資材店舗は閉店)	
給油所		本 所	8:00~19:00	平日営業 (日曜祝祭日も平日営業)
		上支所	8:30~17:00	
営 農	一般業務(農産課・畜産課・上支所農産課)	8:30~17:00	8:30~12:00	
	施設業務(農産課・上支所農産課)			
	機械施設業務(営農サポート課)	8:30~17:00	8:30~12:00	

ちくさん情報



詳しくは
宮農販売部
畜産課まで
お問い合わせ
下さい
☎576-4115

◎ホクレン十勝家畜市場

・育成市場（2月12日）（単位：円 ※税込み価格）
販売頭数 最高価格 最低価格 浦幌平均価格 十勝平均価格
育成牛 0 0 0 0 389,720

・乳牛市場（2月9日）（単位：円 ※税込み価格）
販売頭数 最高価格 最低価格 浦幌平均価格 十勝平均価格
初妊牛(ET除) 5 1,057,100 698,500 862,400 953,305
初妊牛(ET) 1 910,800 910,800 910,800 1,103,878
経産牛 0 0 0 0 601,523

次回市場 育成牛 3月12日（農協順：1）
乳牛 3月9日（農協順：3）
乳牛 3月24日（農協順：19）
4月市場 育成牛 4月16日（農協順：7）
乳牛 4月14日（農協順：5）
乳牛 4月27日（農協順：21）

・肉牛市場（2月4日）（単位：円 ※税込み価格）
販売頭数 最高価格 最低価格 浦幌平均価格 十勝平均価格
和牛素牛(去勢) 57 1,009,800 445,500 806,647 835,572
和牛素牛(雌) 33 821,700 583,000 731,900 737,054
繁殖雌牛 2 849,200 605,000 727,100 691,639
廃用牛 6 664,400 430,100 573,100 585,332

次回市場 3月3日・18日
（農協順 黒毛：10・交雑牛：7）
4月市場 4月8日・21日
（農協順 黒毛：8・交雑牛：3）

◎ホクレン十勝枝肉市場（2月市場平均）

（単位：kg/円 ※税抜単価）

	A-5	A-4	A-3	A-2	平均単価
和牛	2,318	2,086	1,857		2,264
	AB-5	AB-4	AB-3	AB-2	平均単価
交雑種			1,464	1,441	1,452

次回市場 3月7日・14日
4月市場 4月4日・18日

◎初生犢の集荷は、十勝中央家畜市場対応となり、下記の日程で集荷致します。

◎十勝中央家畜市場

3月開催日
3日・6日・10日・13日・17日・19日・24日・27日・31日
4月開催日
3日・7日・10日・14日・17日・21日・24日・28日

◎畜産公社出荷日 3月都度協議

◎畜産物の販売希望者は、早めに畜産課へご連絡下さい。集荷には特段のご協力をお願い致します。尚、初乳は充分与えて下さい。

◎きれいに搾って素早く冷却

◎めざせランク1 = 体細胞数30万以下、生菌数1万以下

△子牛の寒さ対策について△

子牛は冬の寒さにとても弱い
です。その原因として、生まれ
て間もなくは免疫力がないこと、
体表面積が大きく体の熱が逃げ
やすいこと、皮下脂肪が未発達
で保温能力が低いことが挙げら
れます。そのため「風を防ぐ・
濡らさない・エネルギー確保」
この3つが重要です。まず、
「風を防ぐ」についてです。3
月に入って強風が吹く日が続く
と、体調管理が難しくなります。
寒さより風が体温を奪うため、
直接風が当たらないようにする
ことはもちろん、牛舎の扉から
入ってくる隙間風を無くすること
もポイントとなります。次に
「濡らさない」ことについてで
す。常に乾燥を保つことが大前
提になり、敷料（わら・おが粉）
を厚めに敷くこと、また濡れた
敷料はこまめに交換することが
大切です。最後に「エネルギー
確保」です。カーフジャケット
やヒーターで暖を取り体温調節
することに加え、栄養面の強
化も欠かせません。寒いと維持
エネルギーの消費が多い為、一
層の寒さ策が必要です。これか
ら春に向かつて少しずつ暖か
くなってきますので、子牛が健康
に過ごせることを願っています。

◎浦幌町の乳牛頭数（搾乳農家）1月

経産牛			育成牛	合計
搾乳牛	乾乳牛	計		
4,980頭	710頭	5,690頭	2,581頭	8,271頭

◎生乳生産量（1月出荷分）

実績乳量	前年実績対比	1月実績乳量	1月前年対比	搾乳牛1日1頭当乳量
4,626t	98.3%	46,520t	101.4%	30.0kg

◎生乳成分と乳代単価（1月）

項目	脂肪率 %	無脂固形分率 %	単価内訳(円)			合計
			生乳単価	補給金単価	集送乳調整金	
浦幌町	4.23	9.04	121.40	7.37	2.22	130.99
十勝	4.22	8.99	121.10	7.37	2.22	130.69
全道	4.28	8.97	121.73	7.37	2.22	131.32

※乳代について(令和2年4月分より共販経費控除前の金額を使用しております。)

◎衛生的乳質検査結果（1月）

ランク	生菌数			体細胞数	戸数
	1	2	3		
浦幌町	105 (97.2)	3 (2.8)	0 (0.0)	87 (86.1)	36
十勝	2,731 (97.8)	58 (2.0)	2 (0.2)	2,614 (95.6)	931
全道	11,945 (96.6)	415 (3.3)	3 (0.1)	10,749 (91.2)	4,123

※上段は3旬計の件数：下段（ ）は%

雪室貯蔵庫への雪詰め作業



雪詰め作業

2月27日、西町事務所敷地内において、営農販売部農産課・営農サポート課および町の協力のもと、雪室貯蔵用コンテナへの雪詰め作業が行われました。今年度は降雪量が少なかつたため、堆雪場から必要量の雪を集めて実施し、例年より約2週間遅れての作業となりました。

当日はあいにくの曇り空でしたが、作業は順調に進み、1基1,200kgの圧雪コンテナが約80基用意されました。馬鈴薯は鮮度を保ったまま貯蔵され、3月下旬頃から道外市場や道内青果店へ約250トン出荷される予定です。

雪室ばれいしょ



雪室ばれいしょ 10kg箱

【販売期間】

3月下旬～5月頃（無くなり次第終了）

【今年の雪室品種】 ゆめいころ

お問い合わせ・ご購入先

〒089-5608 十勝郡浦幌町字西町10-5

西町事務所 営農販売部 農産課

TEL：015-576-3011

『雪室ばれいしょ』は、冬の豊富な雪を活用して貯蔵・熟成されたジャガイモです。雪を利用することで倉庫内の湿度と温度が一定に保たれ、じっくりと熟成されます。その過程で、でんぷんが糖化し「甘みが増したしっとりとした食感」をお楽しみいただけます。雪国ならではの、自然の恵みを活かした味わいをぜひご賞味ください。

編集後記

雪解けが始まり、少しずつ春の暖かさを感じる季節となりました。

3月といえば、卒業や進学など新たな門出の季節ですが、一方で、インフルエンザの患者数が再び増加傾向にあるとのニュースも耳にします。空気が乾燥している、体調を崩しやすい季節でもあり、実際に周りでも咳をしている人が見受けられます。手洗いやうがいなど、基本的な予防に加えて、ビタミンCが豊富なみかんや免疫力を高めると言われているヨーグルトや納豆などの発酵食品、疲労回復に役立つプロコラーゲンなどを食事に取り入れてみるのもおすすめです。ご自身に合った方法で元気に春を迎えられますように。

カレンダー

※ 行事日程は変更になる場合があります。

日	事項
3/16	人づくり審議会
24	第13回理事会
30	第14回理事会
	営農対策委員会
31	令和6年度決算に係る実地棚卸